

平成19年度 青少年問題協議会（第1回）会議録

日時：平成19年 5月29日（火）午後1：30～

場所：市役所602会議室

1. 野木会長挨拶
2. 委員の変更について
3. 朝霞警察官内における青少年犯罪の状況について（朝霞警察署生活安全課少年係長 高橋氏）
 - ・ 凶悪な犯罪は減少しているが、街頭犯罪は増加傾向。またその大半は少年の犯罪である。
刑法犯 平成17年度 4450件
平成18年度 4720件 757人検挙したうち287人が少年であった。
 - ・ 万引きは小学生が多い。
 - ・ 薬物—毎年10件程度（少年も含む）
 - ・ 児童虐待—増加している。昨年40件通報のうち17件を処理した。
 - ・ 少年犯罪を減らすには、児童に対して非行防止活動を行う。朝霞警察署で積極的に学校を訪問し、直接児童に説明をしていく。
4. (1) 平成18年度和光市青少年関係機関・団体事業報告について
各青少年団体関係課長より報告。
青少年問題協議会委員 承認
- (2) 平成19年度和光市青少年関係機関・団体事業計画について
各青少年団体関係課長より説明。
青少年問題協議会委員 承認
- (3) 平成19年度青少年健全育成標語募集（案）について
青少年問題協議会委員 承認
- (4) その他
 - ・ 青少年育成作文募集（案）について
6月13日（水）午後3時から作文審査委員会を開催。その中で、テーマ等を決めていく。
 - ・ 青少年問題研究会について
食育について、アンケート調査中。平成20年3月には報告書が完成する予定。

出席者 野木、谷、斎藤、松本、阿部、荒木、今城、中村（代理）、富沢、工藤（代理）、東、足立、西川、中尾、村山、木田、小林、大坂、浦郷、待鳥

欠席者 小野、榎本、藤田、柳下（雅）、尾山、柳下（す）、舘、本橋、穴戸、富澤（甚）、大谷、浪間、神杉

事務局 内田課長、富澤副主幹、大里
地域振興課長、生涯学習課長、こども福祉課長

傍聴者 なし